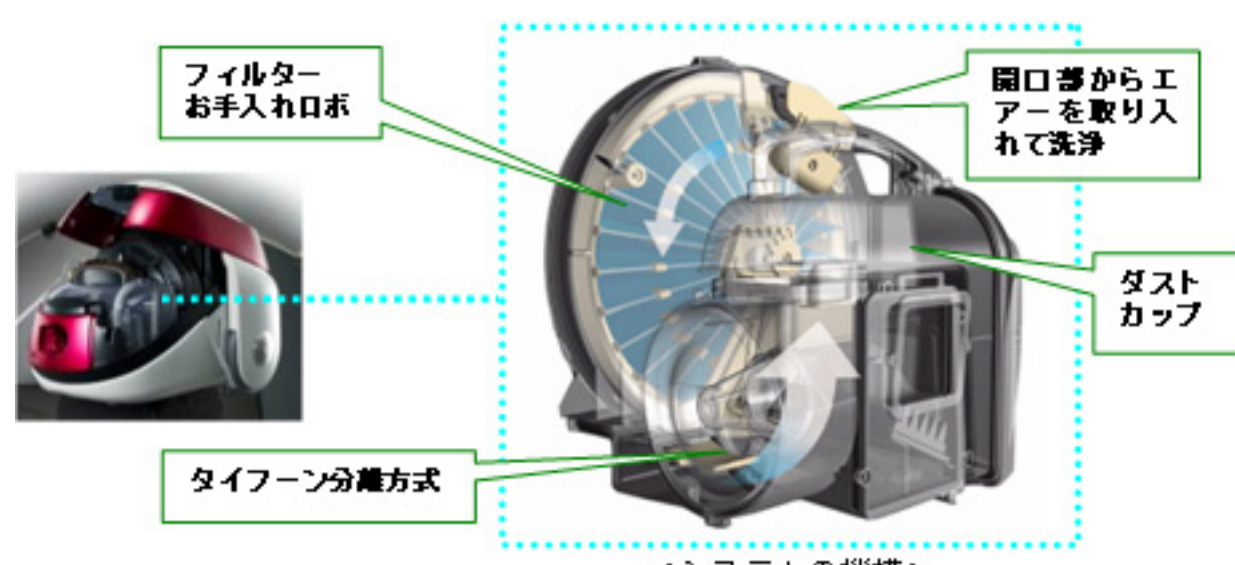


新製品の主な特長

1. 約10年間^{※3}、フィルターお手入れなしで強い吸引力を維持する^{※4}「タイフーンロボシステムXP」
クリーナー内部を自動洗浄する機能に加え、「プラズマオゾンユニット^{※5}」を新搭載することで、ダストカップ内のニオイや雑菌の繁殖を抑えます。これにより、約10年間^{※3}フィルターのお手入れなしで強い吸引力を維持する^{※4}と同時にダストカップ内も清潔に保ちます。

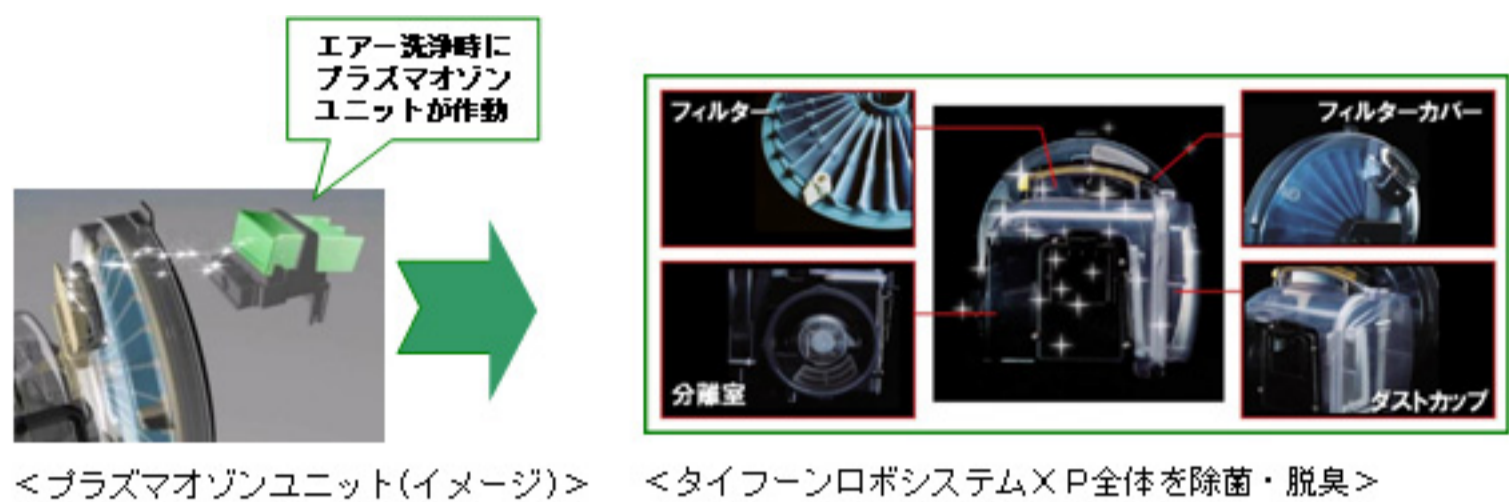
1) 「タイフーン分離方式」と「フィルターお手入れロボ」「エアークリーン」による自動洗浄機能

時速310km/hの高速の遠心力^{※8}によりゴミと空気を分離する「タイフーン分離方式」で、フィルターの目詰まりを軽減します。さらに、「フィルターお手入れロボ」が、運転を停止する度にフィルターの目詰まり具合を検知し、目詰まり具合に応じてフィルターを自動回転して、付着した細かいチリなどを叩き落とします。同時に、クリーナー内の風路を「エアークリーン」モードに切り替え、フィルターの上部に設置された開口部からエアを流し込み、フィルターとフィルター搭載部のチリをダストカップに戻すだけでなく、分離室内もお手入れし、残ったチリをダストカップに集塵します。



2) オゾン力で脱臭・除菌^{※2}する「プラズマオゾンユニット」^{※5}

「エアークリーン」時に「プラズマオゾンユニット」^{※4}を動作させ、ダストカップを含む、タイフーンロボシステム内のニオイや雑菌をオゾン力で洗浄します。



2. 「ゴミ量検知センサー」搭載

ゴミ捨てライン以上にゴミが溜ることによるパワーダウンや集塵室からのゴミ溢れを防ぐためにゴミ捨て時期を「音」と「光」でお知らせします。

3. 「シフトチェンジセンサー」を新搭載^{※4}した「快走オートマパワーヘッド」(VC-105XP)

パワーヘッドに、当社従来機種VC-95XPと比較して、約1.4倍^{※7}の高出力モーターを採用し、ヘッドの自走性を約30%向上しました。前後両方向に軽い操作でお掃除ができ、ヘッドの進行方向に合わせてブラシの回転を切り替える「シフトチェンジセンサー」^{※5}により、長い髪の毛や繊維ゴミなどの絡みつきを抑えます。ロング回転毛ブラシの採用により、壁際のゴミも取りやすくなりました。

1) 「シフトチェンジセンサー」で床ブラシの走行方向を瞬時に検知

床ブラシの下部に設置した「シフトチェンジセンサー」で、床ブラシの走行方向を瞬時に検知し、走行方向にあわせて、ブラシの回転方向を切り替え(シフトチェンジ)、床ブラシの前後方向の自走を実現させました。

2) 回転ブラシの繊維ゴミなどの絡みつきを抑える

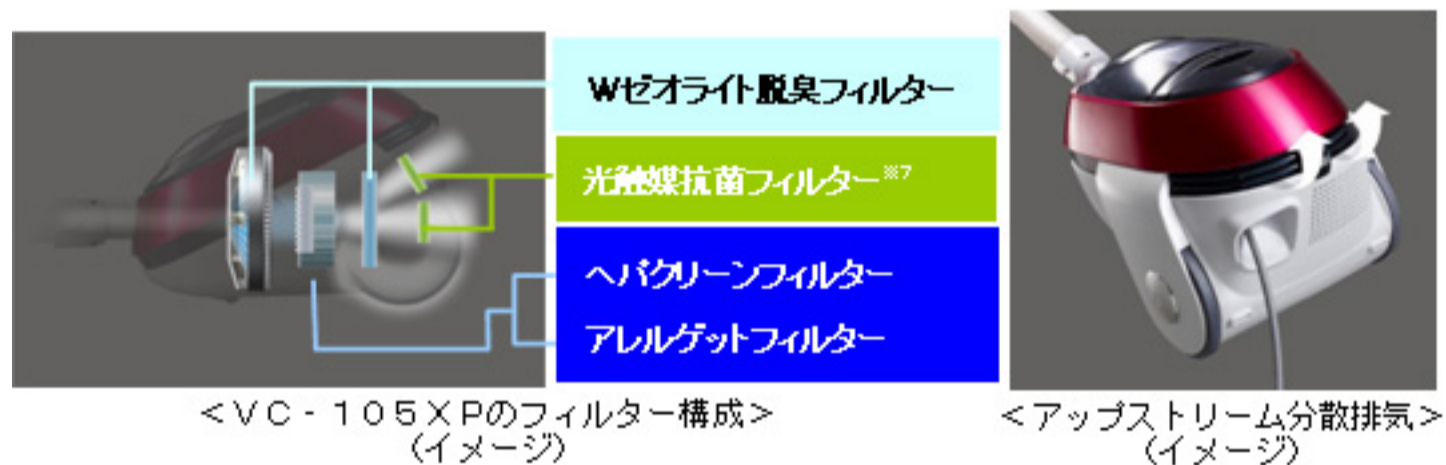
回転ブラシへの毛ゴミや繊維ゴミなどの絡みつきを抑え、吸い込み性能の低下を防ぐとともに、回転ブラシのお手入れを軽減します。

4. 「エコ自動モード」で自然にECO

「エコ自動モード」でお掃除をすると、床ブラシを浮かすたびに、パワーを落とし自動で消費電力を低減します。また、フィルターの目詰まり具合に合わせてパワーを自動制御するモードのため、最適な消費電力でお掃除できるため、通常モードと比較して、消費電力を約20%削減^{※6}、CO₂排出量を約16kgの削減できます。

5. 排気清浄性能も充実

円錐状のフィルターと本体排気口にはゼオライトを採用し、ニオイの分子を吸着し強力脱臭をします。本体内部には、ミクロのホコリをとる「ヘパクリーンフィルター」やダニの死骸・スギ花粉を吸着・分解する「アレルゲットフィルター」を採用。排気口には「光触媒抗菌フィルター」を採用し、気になる排気のニオイを徹底脱臭します。さらに、排気方向を上方約17度に設置した「アップストリーム分散排気」を新採用し、床のホコリを巻き上げにくくしています。



6. その他の特長

「ピカッとどこでもブラシ^{※5}」で暗い所のお掃除も簡単
ブラシが簡単に替えられる「家中まるごと楽楽ブラシ(ワンタッチどこでもブラシ・手元ブラシ)」を搭載しています。「ワンタッチどこでもブラシ」にはLEDランプを装備し、光が届きにくい狭いすき間やベッドの下など、暗い所をお掃除しやすくなりました。

- ゴミ捨てが簡単な「下からポイ」：ハンドル付きダストカップで、持ち運びに便利。さらにハンドル部のボタンを押せば「下からポイ」で簡単にゴミ捨てができます。ダストカップ内にはダブルスパッタリングフィルターを採用し、ゴミ捨て時のゴミ離れを改善しました。
- 簡単まるごと水洗い構造：汚れが気になった場合には、フィルター搭載部・分離室が簡単に取り外せすべて水洗いできます。
- コードリール収納：ハンドル部分を押すとコードが収納できる「ポンとコードリール」を採用。
- ちょいとスタンド：本体にヘッドを立てかけられるちょいとスタンドを採用。



※1：2006年8月23日現在。紙パックを使わない家庭用クリーナーにおいて。

※2：試験期間：(財)食品薬品安全センター、除菌方法：オゾンを含んだ気流、試験方法：循環風路内にオゾン発生器とガーゼに付着した雑菌を配置し、所定時間運転後に雑菌の培養を行い、ブランクと比較した試験。

※3：製品保証期間ではありません。

※4：当社試験ゴミを10年分吸わせた時の吸込性能試験より。ただし、ゴミの種類や条件によって異なります。

※5：VC-105XPのみ。

※6：当社従来機種VC-M7Cとの比較による

※7：当社従来機種VC-95XPとの比較による。

※8：分離室内の風速が一番高い箇所にて測定した値(当社調べ)

新製品の主な仕様

(注1)：吸込仕事率とはJIS規格に定められている吸込力の目安で、最大(～最小値)を表示しています。使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類・ゴミのたまり具合や床材の違い等によって異なります。お掃除の際は、適したポジションをお選びください。

・新測定基準とは

新測定基準とは2007年度改定予定の電気掃除機のJIS規格 JIS C 9108に基づく新しい表示です。

新しいJIS規格では、吸込仕事率(注1)の測定方法・測定装置・測定値の許容差が変更される予定です。これに伴って表示が変わります。

形名	VC-105XP	VC-100XP
色	(P) ラズベリーピンク (L) ミントブルー (D) マンダリンオレンジ	(L) ミントブルー
吸込仕事率(注1) (消費電力)	新測定基準	450W (1,000W時)
本体寸法	長さ375×幅270×高さ265mm	
本体質量	5.2kg	
フィルターお手入れ	タイフーンロボシステムXP	
プラズマオゾンユニット	○	—
フィルター	ヘパクリーンフィルター、 アレルゲットフィルター、 ゼオライトフィルター、 光触媒フィルター	ヘパクリーンフィルター、 アレルゲットフィルター、 ゼオライトフィルター
ゴミ量検知センサー	○	
床ブラシ	快走オートマパワーヘッド	快走コンパクトパワーヘッド
付属品	ピカッとどこでもブラシ、 手元ブラシ、すき間ノズル	手元ブラシ、すき間ノズル